年度　市民税・県民税　申告書（簡易申告書）
【　　年分】　国民健康保険料等

浜田市長　あて　　令和　　年　　月　　日

住所	浜田市		
フリガナ			
氏名			
個人番号			
生年月日	大・昭・平・令　年　月　日	電話番号	

受付印
通知番号
受付者

浜田市記入：未申告解消・配偶者、扶養変更・ひとり親、寡婦、障害者控除追加・併徴・その他（　　）

処理欄	イメージ		申告系入力		基幹系入力		税額	円 →	円、税変無

1　収入（1 月 1 日から 12 月 31 日までの１年間の収入）について記入してください。

収入がなかった方は 裏面4 を記入してください。

種　類	収入金額	必要経費	支　払　者
給　与	円		
年　金	円		
営　業	円	円	
農　業	円	円	
不動産	円	円	
	円	円	

営業・農業・不動産の収入がある方は、収支内訳書を添付してください。

非課税収入がある方は該当するものに〇印 → 遺族年金 ・ 障害年金 ・ 老齢福祉年金 ・ 雇用保険

2　控除（所得から差し引かれる金額）について記入してください。（1 月 1 日から 12 月 31 日まで）

（１）保険料控除　次の保険料について支払った金額を記入してください。

① 国民健康保険料	円	⑤ 生命保険料	円
② 後期高齢者医療保険料	円	⑥ 地震保険料	円
③ 介護保険料	円	⑦ 小規模企業共済等	円
④ 国民年金保険料	円	⑧ その他（　　）	円

④・⑤・⑥・⑦・⑧の保険料を支払った場合は、控除証明書を添付してください。（コピー可）

（２）配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者

氏　名　及び　個人番号	生年月日	配偶者の収入（給与・年金は収入金額、その他は所得金額）	
	大・昭・平　年　月　日	給与収入・年金収入・その他（　　）	円

（３）控除対象扶養親族・16 歳未満の扶養親族・特定親族特別控除

氏　名　及び　個人番号	続柄	生年月日	同居の有無	収入（19 歳以上 23 歳未満の方のみ）
		大・昭・平・令　年　月　日	同居　別居	給与収入　円 その他所得　円
		大・昭・平・令　年　月　日	同居　別居	給与収入　円 その他所得　円
		大・昭・平・令　年　月　日	同居　別居	給与収入　円 その他所得　円

（４）ひとり親・寡婦控除　あなたがひとり親・寡婦の場合は、該当する項目に〇印をしてください。

ひとり親控除の事由	寡婦控除の事由
離婚　・　未婚　・　死別　・　生死不明	離婚　・　死別　・　生死不明

（５）勤労学生控除

□	勤労学生に該当	学校名	

（６）障害者控除　あなたや扶養親族に該当者がいる場合は、記入してください。

氏　名　及び　個人番号	続柄	同居の有無	交付された手帳の内容	手帳の交付がない方
		同居　別居	手帳　　級	障害者控除対象者認定書 普通障害・特別障害
		同居　別居	手帳　　級	障害者控除対象者認定書 普通障害・特別障害

税法上定義されている「障害者控除」との整合性を図るため、ひらがな表記（障がい）にしていません。ご理解をお願いします。

（７）医療費控除　１月１日から 12 月 31 日までに支払った医療費について記入してください。

支払った医療費	保険金などで補てんされる金額	
円	円	・医療費控除の明細書の添付が必要です。 ・生計を一にする親族の医療費を支払った場合も対象になります。 ・10 万円又は所得の 5%を超えた金額が控除額となります。

（８）寄附金控除　寄附金の領収書を添付してください。（コピー可）

寄附先		寄附金額	円
寄附先		寄附金額	円

３　納付（徴収方法）について希望する方は記入してください。

給与以外の所得に係る 市民税・県民税の徴収方法の選択	□給与から差引き（特別徴収）	□自分で納付（普通徴収）

４　収入がなかった方は、該当する項目に〇印をして、必要な箇所を記入してください。

ア　私は、扶養者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿に扶養されていた。

扶養者住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　続柄＿＿＿＿

イ　病気療養中　ウ　学生　エ　貯金で生活　オ　その他（　　）

浜田市以外の市区町村で住民税を課税されている方は、記入してください。

課税市区町村名＿＿＿＿＿＿＿＿　課税住所地番＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申告内容について、税務課担当者が問い合わせをする場合があります。
なお、申告書を窓口に提出する場合は、以下の①又は②の書類を提示してください。
（郵送により提出する場合は、コピーを同封してください。）
① マイナンバーカード（個人番号カード）
② 通知カード（記載事項に変更のないもの）＋本人確認書類（免許証や保険証等）